

2024年3月29日



# 廃食油等を原料とした次世代ディーゼル リニューアブルディーゼルを 保線機械「モーターカー」に導入します ✓ 鉄道保線機械での導入は日本初

西武鉄道株式会社  
伊藤忠エネクス株式会社

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、代表取締役社長：小川 周一郎、以下「西武鉄道」）と伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：吉田 朋史、以下「伊藤忠エネクス」）は、2024年4月1日（月）より西武鉄道の鉄道保線機械「モーターカー」の燃料として次世代バイオディーゼルであるリニューアブルディーゼル（以下「RD」）を導入します。リニューアブルディーゼルを使用して運用する鉄道保線機械は日本で初めての事例です。

世界最大級のリニューアブル燃料メーカーの NESTE 社が製造する RD (Neste My Renewable Diesel) は廃食油や廃動植物油等を原料として製造され、ライフサイクルアセスメントベースの温室効果ガス (GHG) 排出量で石油由来軽油比約 90%削減を実現します。RD は、既存の車両や給油関連施設をそのまま利用できるため、脱炭素施策に係るコストを最小限に抑えて GHG 排出削減に大きく貢献できる燃料として期待されています。本施策は伊藤忠商事株式会社が NESTE 社と RD の日本国内向け輸入契約を締結、伊藤忠エネクスが国内の RD 輸送及び給油に係る一連のサプライチェーンの構築を行ったことにより実現したものです。

西武鉄道では、軌道を直すために必要な物資を工事現場まで運搬する保線機械である、モーターカー 1 台において、従来の軽油に替わる燃料として、RD を 100%使用します。これにより年間で 3.5 トンの CO<sub>2</sub> 排出量が削減できる見込みであり、西武グループ全体で 2030 年度までに 2018 年度比 46%削減という環境負荷削減目標の達成に寄与します。また、RD を使用するモーターカーには持続可能な社会の実現に向けた取り組みをイメージしたラッピングを施します。

西武鉄道では、2024年1月1日より、西武鉄道全線で使用する全ての電力を実質的に再生可能エネルギー由来の電力とし、実質 CO<sub>2</sub> 排出量ゼロで運行しているほか、「サステナ車両 (※)」を活用し早期に全車両 VWF 化を行うなど使用電力量の削減を図るなどの取り組みを実施しています。今回の保線機械への RD 使用も含め、引き続き地球温暖化抑制へ貢献する取り組みを多角的かつ積極的に進めてまいります。

詳細は別紙のとおりです。

※ 他社から譲受した VWF インバータ制御車両を西武鉄道独自の呼称として定義



RD を使用して運行するラッピングされた保線機械（モーターカー）

## 【別紙】

### リニューアブルディーゼル（RD）の保線機械「モーターカー」への導入について

#### 1. 導入概要

使用機械名称：軌道モーターカー1台（小手指保線機械所にて運用）

※モーターカーとは、軌道を直すために必要なレールやマクラギ、道床砕石などを積み、工事現場まで運搬する機械です。また、搭載されたクレーンで積み荷をおろす作業も可能です。

運用開始時期：2024年4月1日～

年間CO<sub>2</sub>排出削減量：3.5トン

#### 2. 保線機械（モーターカー）のラッピングについて

RDを使用するモーターカーには持続可能な社会の実現に向けた取り組みをイメージしたラッピングを施します。

運用開始時期：2024年4月1日～



RDを使用して運行するラッピングされた保線機械（モーターカー）

#### 3. RDについて

世界最大級のリニューアブル燃料メーカーであるNESTE社の製造するRD（Neste My Renewable Diesel）は、食料と競合しない廃食油や廃動植物油等を原料として製造され、ライフサイクルアセスメントベースでの温室効果ガス（GHG）排出量が石油由来軽油比約90%削減を実現します。

RDは輸送用トラック・バスや建設機械等での使用が期待され、いわゆるドロップイン燃料として、既存の車両・機械や給油関連施設をそのまま利用開始することが可能です。既に欧米を中心に、広く流通実績があります。脱炭素施策に係るコストを最小限に抑えてGHG排出削減に大きく貢献できる次世代リニューアブル燃料として、今後の陸上輸送・建設分野等における更なる利用拡大が期待されます。

西武グループのバス事業を担う西武バス株式会社では、2022年7月より所沢営業所の路線バスの一部において、従来の軽油に替わる燃料として、RDを100%使用しています。

西武バス×伊藤忠エネクス

廃食油等を原料とする「リニューアブルディーゼル」で走る日本初の旅客バスが誕生！

<https://www.itcenex.com/ja/news/2022/20220705.html>

<参考>

## 「西武グループサステナビリティアクション」

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。特に、事業を通して創造する社会価値として「4領域と12アジェンダ（重点テーマ）」を設定し、積極的に取り組んでいます。

詳細ページ：<https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>



●今回の取り組みを通じて特に貢献可能なSDGsの目標



### ■伊藤忠エネクスグループのサステナビリティについて

伊藤忠エネクスグループは、「社会とくらしのパートナー」としてみなさまのくらしに欠かせない様々なエネルギーの安定供給を使命としております。今後も安定供給を軸に経済性と脱炭素社会実現に向けた取り組みの両立を強化しながら、エネルギーを通じて気候変動問題や社会課題の解決に継続的に取り組んでまいります。

詳細ページ：[サステナビリティ | 伊藤忠エネクス株式会社 \(itcenex.com\)](https://www.itcenex.com/)

### (参考) 脱炭素社会実現に向けた鉄道の環境優位性の理解促進について

一般社団法人日本民営鉄道協会とJRグループ各社では、日本のカーボンニュートラルの実現に向けて、相対的に低炭素な輸送モードである鉄道のさらなる利活用促進（モーダルシフト）をめざすとともに、鉄道の環境優位性に対する社会的な理解促進に取り組むため、共通ロゴマークとスローガンを定め、鉄道業界一丸でPRに取り組んでいます。

<https://mintetsu-carbon-neutral.jp/>



Switch!  
SUSTAINABLE  
TRAIN

### ◇西武鉄道に関するお客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL.(04)2996-2888

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間：9時00分～17時00分（12/30-1/3除く）]

### ◇伊藤忠エネクスに関するお客さまのお問合せ先

伊藤忠エネクス株式会社 お客様相談窓口 TEL.0120-81-8794

[営業時間：平日9時00分～11時30分、13時00分～17時00分]

以上

この資料に関するお問合せ先

西武鉄道株式会社 広報部 吉田・渡辺・森川 TEL.(04)2926-2045

伊藤忠エネクス株式会社 環境ビジネス部 次世代燃料開発課 TEL.(03)4233-8073